



2022年8月10日

各 位

会社名 株式会社三ツ知  
代表者名 代表取締役 中村 和志  
(コード: 3439 東証スタンダード・名証メイン)  
問合せ先 取締役総務部長 村越 康幸  
(電 話 0568-35-6350)

## アナリスト・機関投資家向け決算説明会開催のご案内

以下のとおり、アナリスト、機関投資家の皆様向けに2022年6月期決算説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

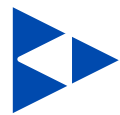
#### 1. 開催状況

- ・開催日時 : 2022年8月10日(水) 13:30~14:30
- ・開催方法 : オンラインによる開催
- ・開催場所 : 愛知県春日井市牛山町1203番地
- ・説明会資料名 : 2022年6月期決算説明会

#### 2. 添付資料

- ・説明会において使用した資料

以上

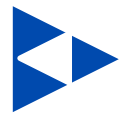


# 株式会社三ツ知

2022年6月期 決算説明会資料

2022年8月10日

**Mitsuchi**



# 会社概要

 株式会社三ツ知 会社概要

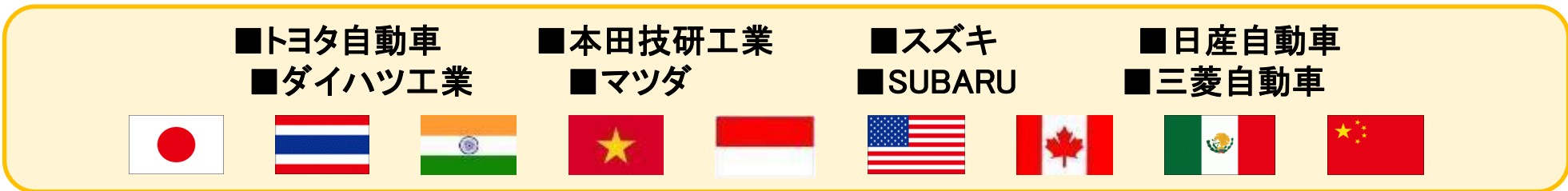
社名	株式会社三ツ知
設立年月日	1963年6月17日(60年目)
事業内容	自動車部品を中心とした “カスタムファスナー”の製造・販売
所在地	愛知県春日井市牛山町1203番地
代表者	代表取締役社長 中村 和志
資本金	4億590万円
従業員数	502名(2022年6月末)
主な販売先	シロキ工業(アイシングループ)、NTN 本田技研工業など
上場市場	東証スタンダード/名証メイン 証券コード:3439

## 当社の強み

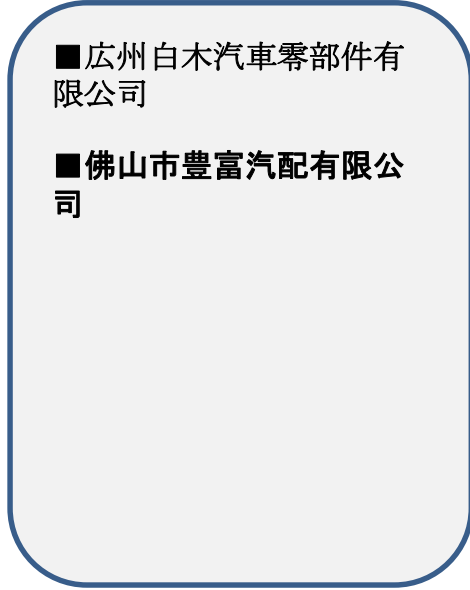
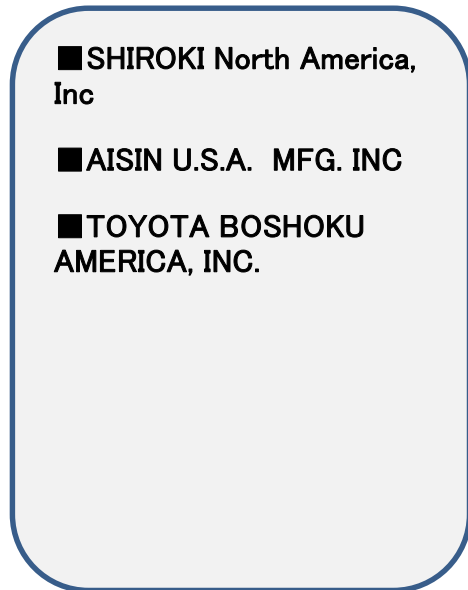
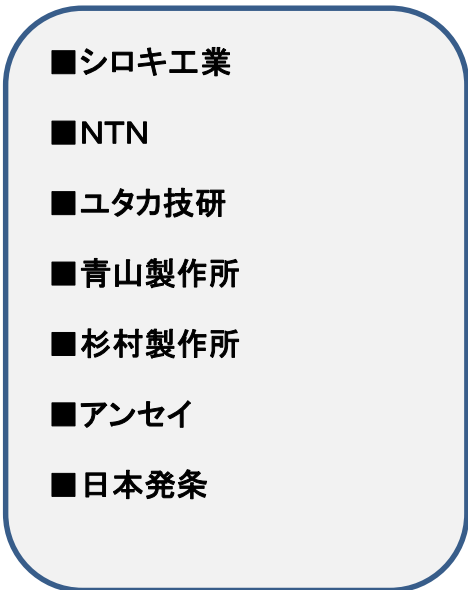
- **商社機能×メーカー機能による顧客アプローチ**  
当社是对応に苦慮しているお客様に様々な加工方法を提案
- **高付加価値製品の提供が可能な高技術**  
冷間鍛造技術より、顧客ニーズに合わせて小ロット多品種も対応
- **優良企業との継続取引**  
各自動車メーカーとも直接取引

# 業界位置

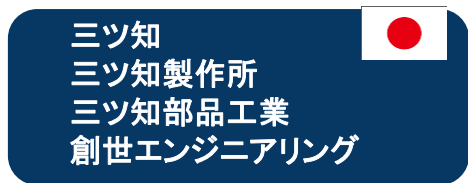
完成車  
メーカー



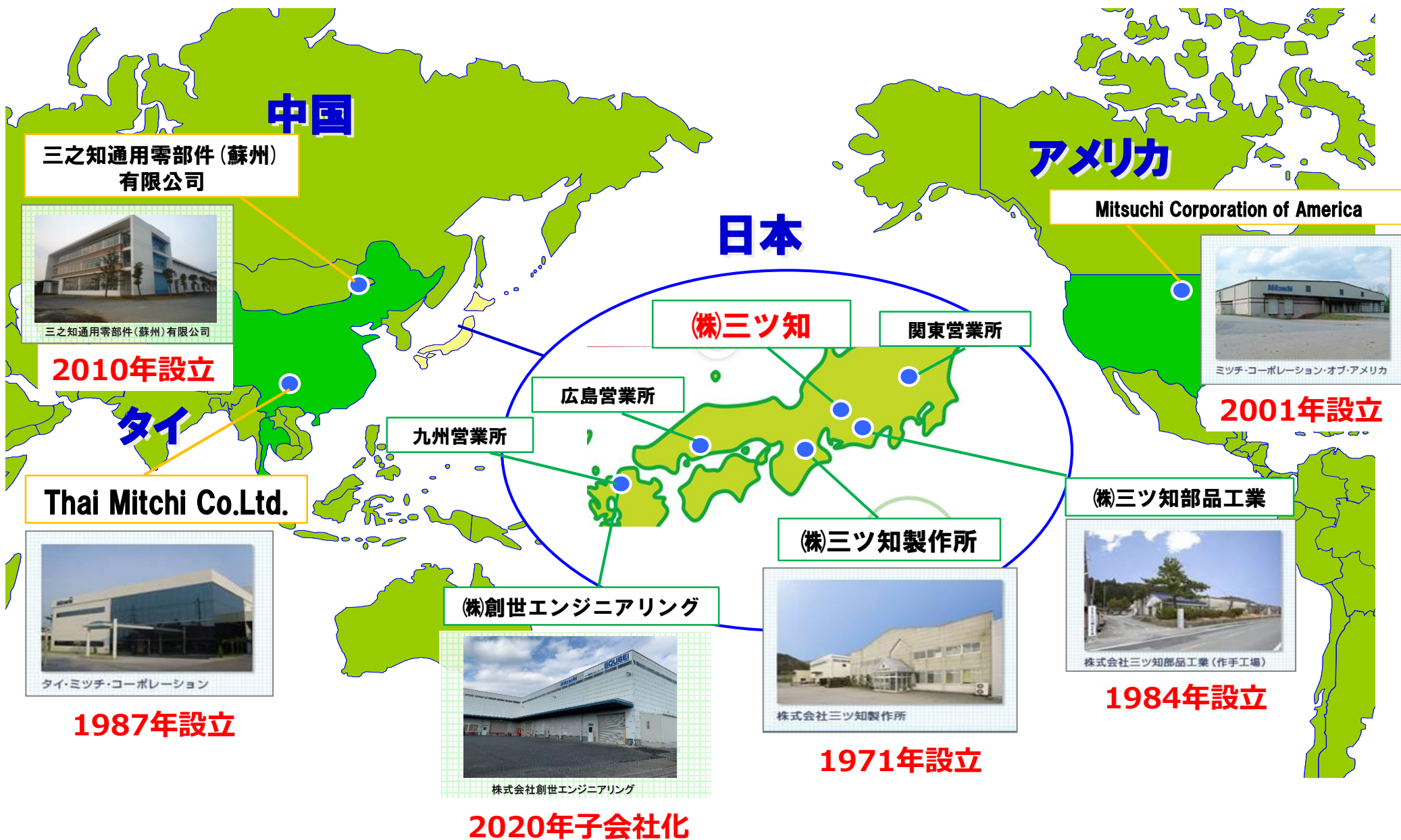
【Tier1】  
弊社  
主要取引先



【Tier2】

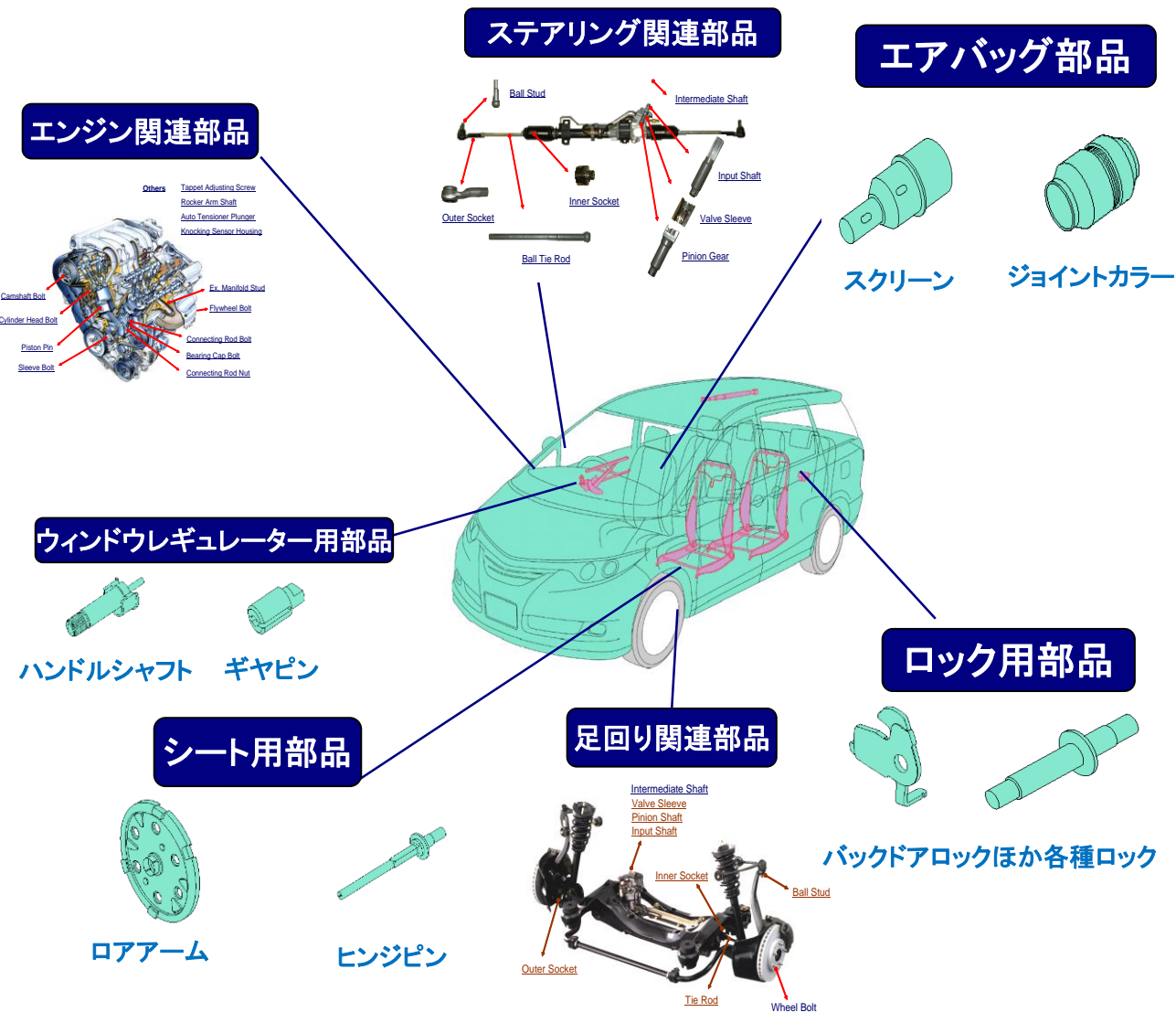


# 三ツ知グループ

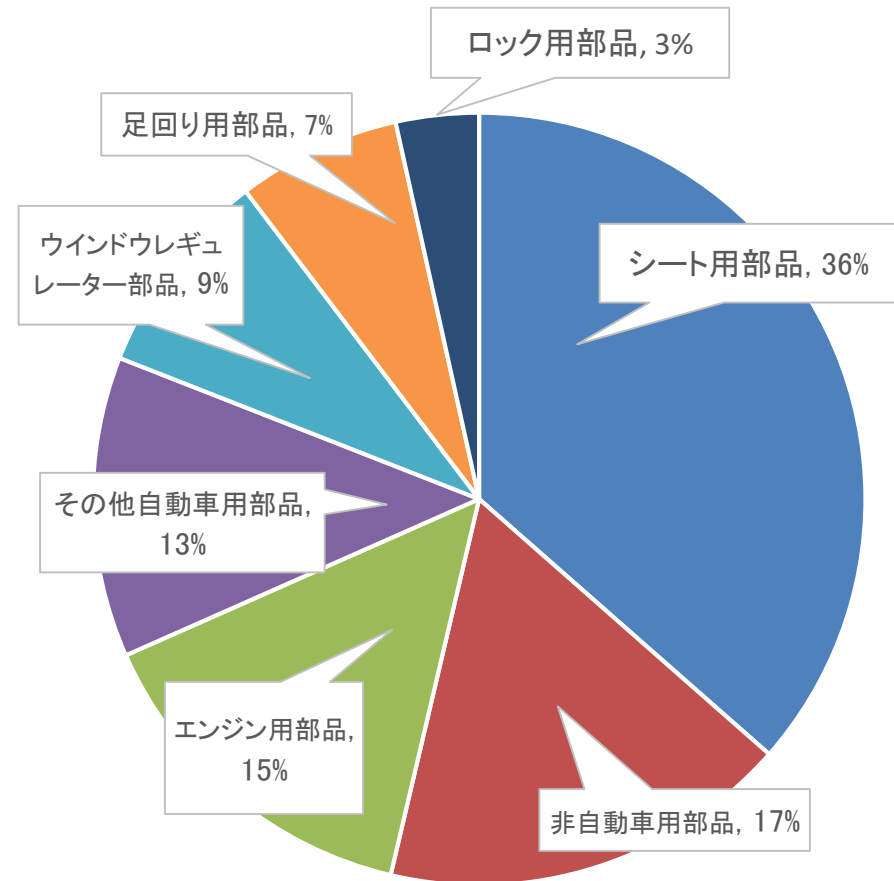


# 取扱製品

付加価値の高いカスタム製品を中心に約10,000アイテム

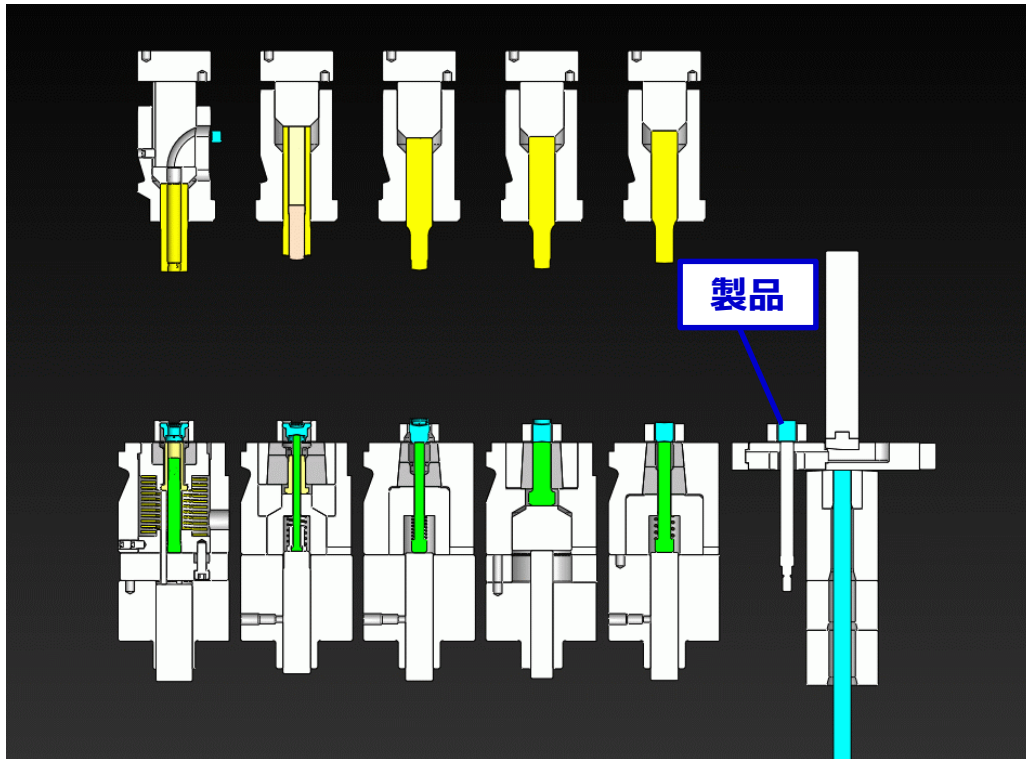


用品目別売上 2022年



## 冷間鍛造技術

熱を使わず、ロスが出ないことから、とても**環境に優しい製造方法**です



生産速度が早い



効率的に生産

材料の無駄が少ない



製造コスト 引き下げ  
及び省資源化

製品強度を高め  
品質が安定



高い品質を保証

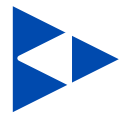
切削など他の工法に比べて**大幅なコストダウン**が可能

(加工工程約60%削減、材料ロス約50%削減、生産性約10倍)



高品質製品を低コストで提供 = 顧客の生産性向上に貢献





## 2022年6月期業績概要

## 2022年6月期決算概況・連結業績サマリー

単位: 百万円

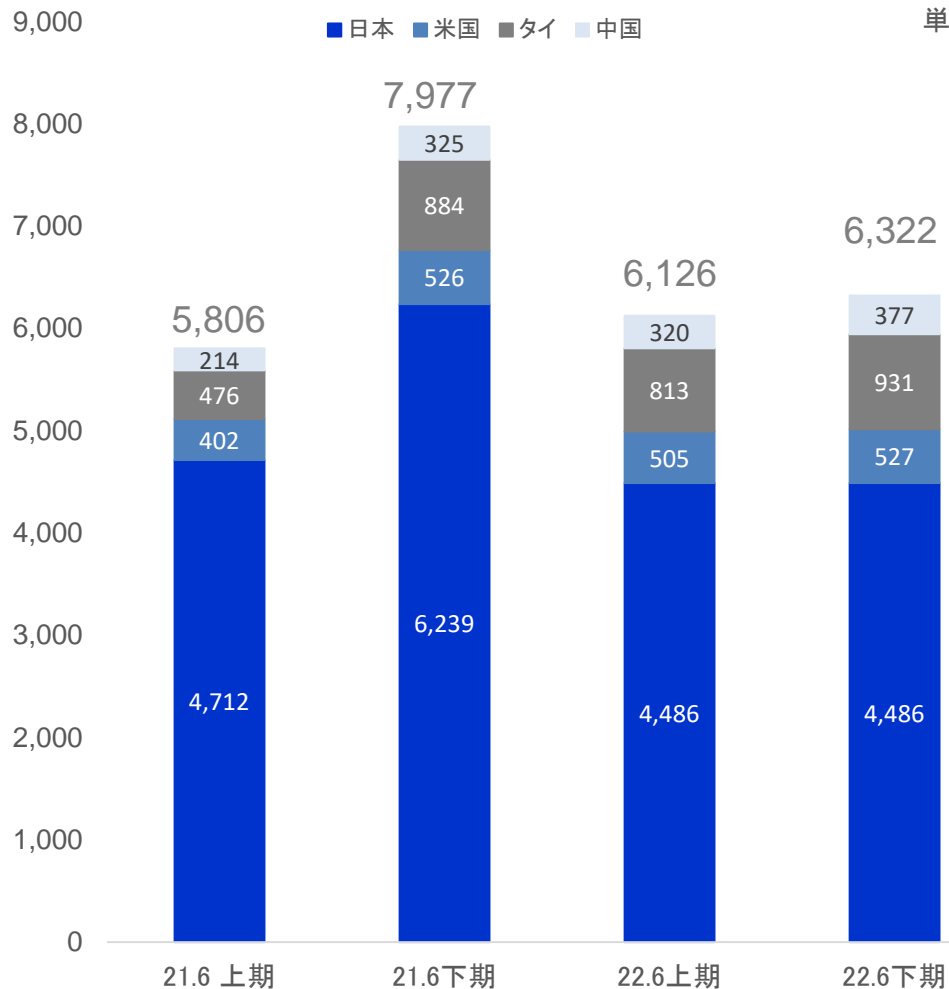
項目	2021年6月期		2022年6月期			
	第2四半期 2021.1.29発表	通期 2021.7.31発表	第2四半期 2022.1.31発表	通期		
				実績 2022.7.29発表	前期比(%)	
売上高	5,806	13,783	6,126	12,448	90.3%	
売上総利益	865	2,222	1,199	2,238	100.7%	
売上総利益率	14.9%	16.1%	19.6%	18.0%	-	
営業利益	▲27	431	244	354	82.1%	
経常利益	67	618	298	536	86.7%	
経常利益率	1.2%	4.5%	4.9%	4.3%	-	
当期純利益	51	415	228	395	95.2%	
為替 レート	USD	106.67	106.16	110.18	112.85	-
	THB	3.36	3.41	3.42	3.45	-
	CNY	15.21	15.62	17.03	17.58	-

# 2022年6月期 セグメント別/用途品目別売上高

## セグメント別売上高

※セグメント間取引は控除しております。

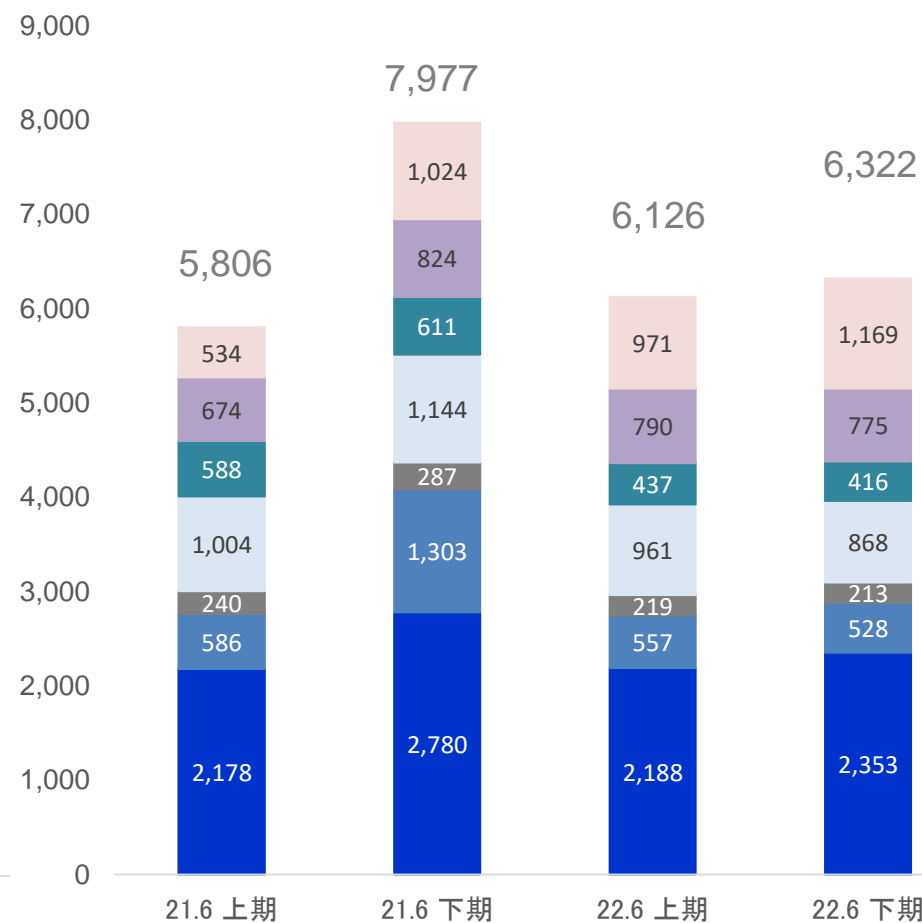
単位:百万円



## 用途品目別売上高

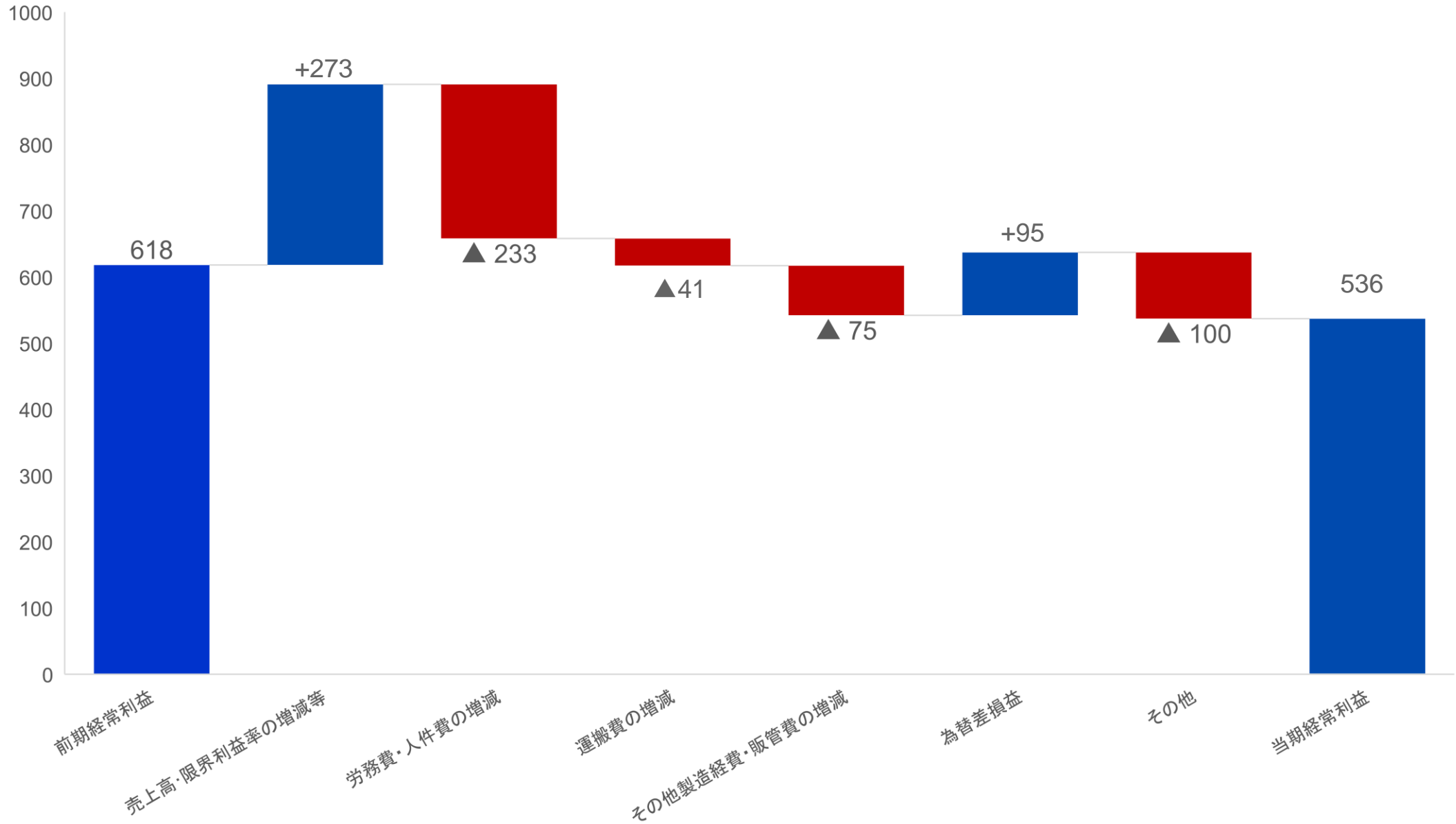
単位:百万円

- シート
- エンジン
- 非自動車
- ウインドウレギュレーター
- 足回り
- ロック
- その他自動車



# 経常利益分析

単位: 百万円



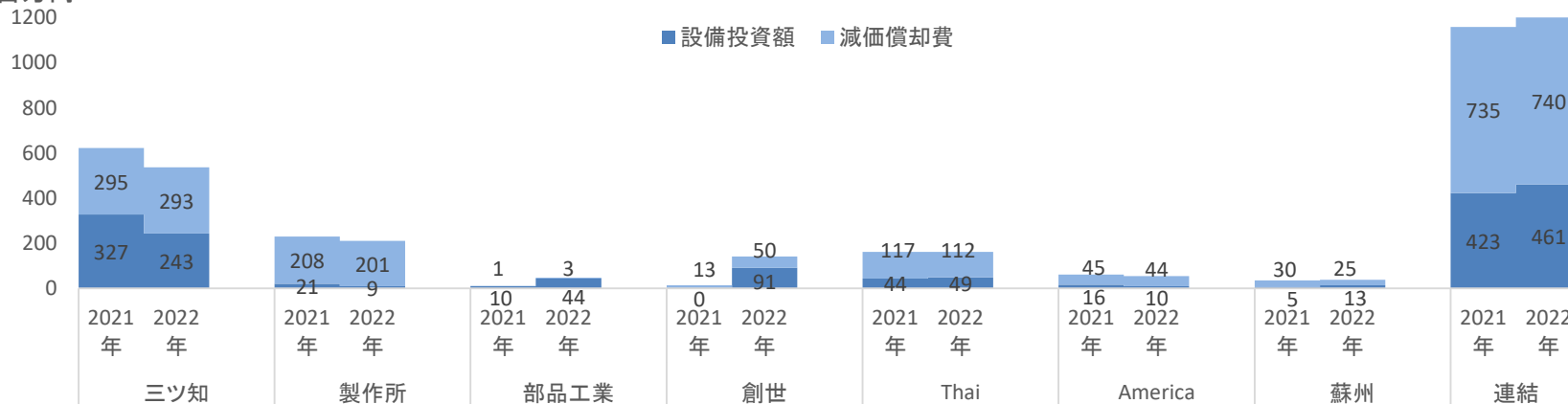
# 設備投資の状況

単位: 百万円

項目	2021年6月期		2022年6月期	
	設備投資額	減価償却費	設備投資額	減価償却費
(株)三ツ知	327	295	243	293
(株)三ツ知製作所	21	208	9	201
(株)三ツ知部品工業	10	1	44	3
(株)創世エンジニアリング	0	13	91	50
Thai Mitchi Corporation Ltd.	44	117	49	112
Mitsuchi Corporation of America	16	45	10	44
三之知通用零部件(蘇州)有限公司	5	30	13	25
連結合計※	423	735	461	740

※グループ会社間取引は相殺。

単位: 百万円





# 2023年6月期連結業績見通し

## 事業計画(連結)

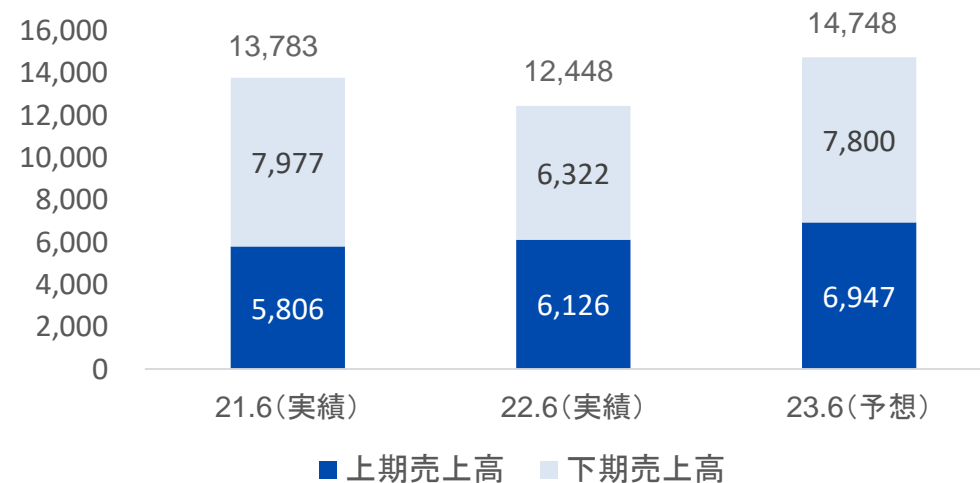
単位:百万円

項目	2022年6月期		2023年6月期	
	実績		予想	
売上高	12,448		14,748	
売上総利益	2,238		2,602	
売上総利益率	18.0%		17.6%	
営業利益	354		521	
経常利益	536		528	
経常利益率	4.3%		3.6%	
当期利益	395		387	
設備投資	461		1,214	
減価償却費	740		668	
1株当たりの 配当金額 (円)	中間	期末	中間	期末
	※27.0	9.5	6.0	17.0
連結配当性向	29.5%		30%	
為替 レート	USD	112.85円	125.00円	
	THB	3.45円	3.70円	
	CNY	17.58円	18.90円	

※1/2分割前の配当金額になります。

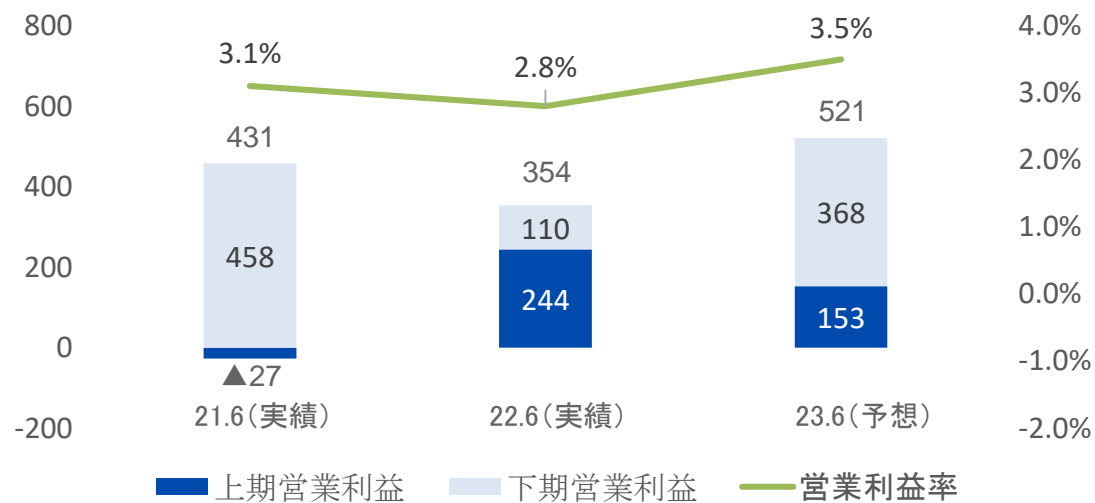
## 売上高

単位:百万円



## 営業利益

単位:百万円



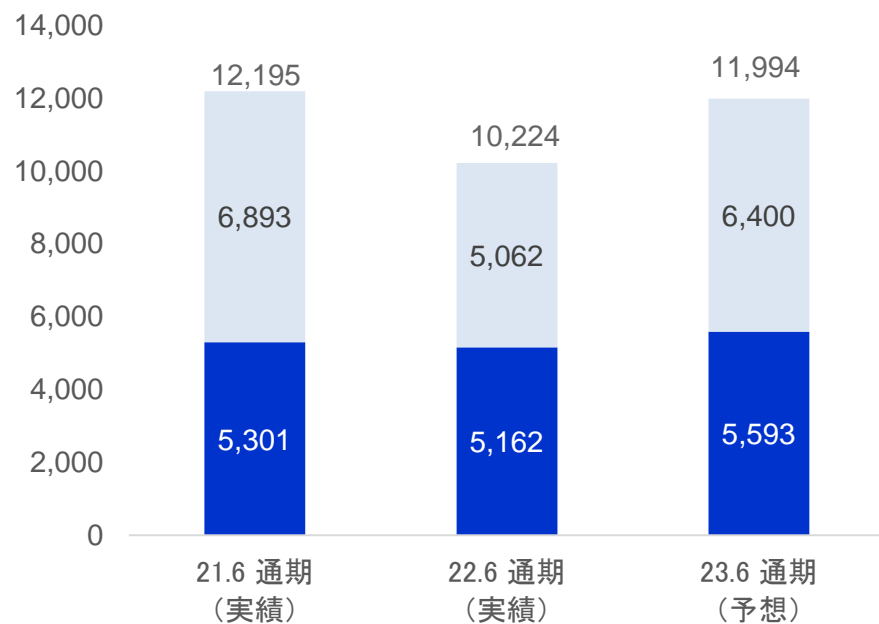
## 2023年6月期セグメント別概要



## 日本セグメント

## 売上高

単位:百万円

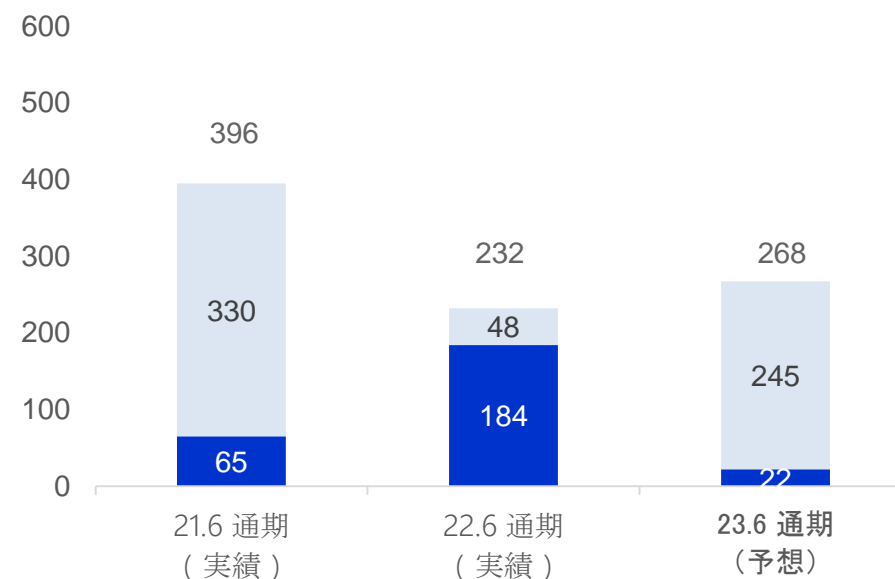


■ 上期売上高 ■ 下期売上高

※セグメント間取引を含んでおります。

## 営業利益

単位:百万円



■ 上期営業利益 ■ 下期営業利益

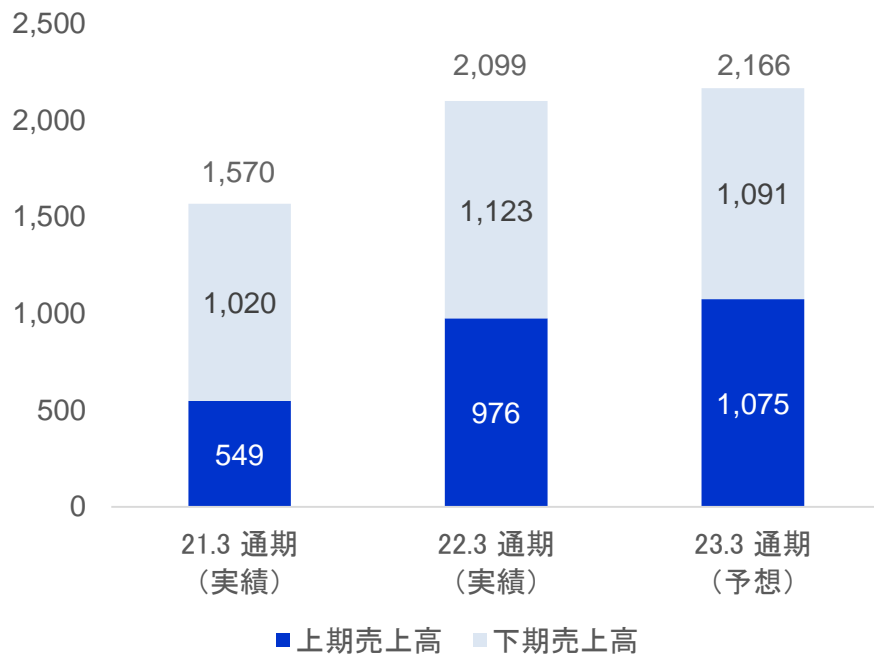
単位:百万円

年度	21.6(実績)	22.6(実績)	23.6(予想)	設備投資内容(23.6)
設備投資状況	358	388	844	冷間鍛造機 切削機械等

# タイセグメント(アジア地域)

## 売上高

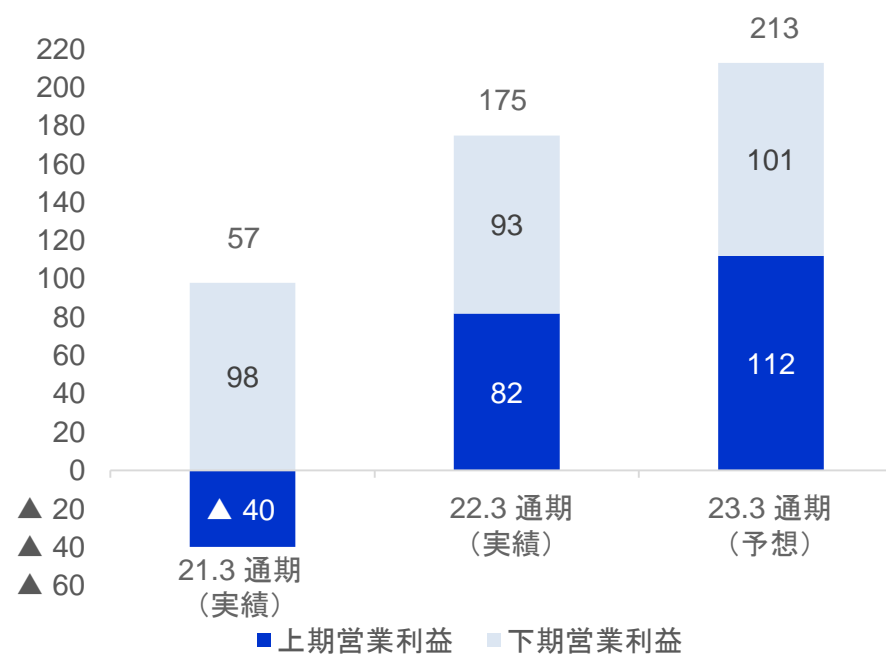
単位: 百万円



※セグメント間取引を含んでおります。

## 営業利益

単位: 百万円



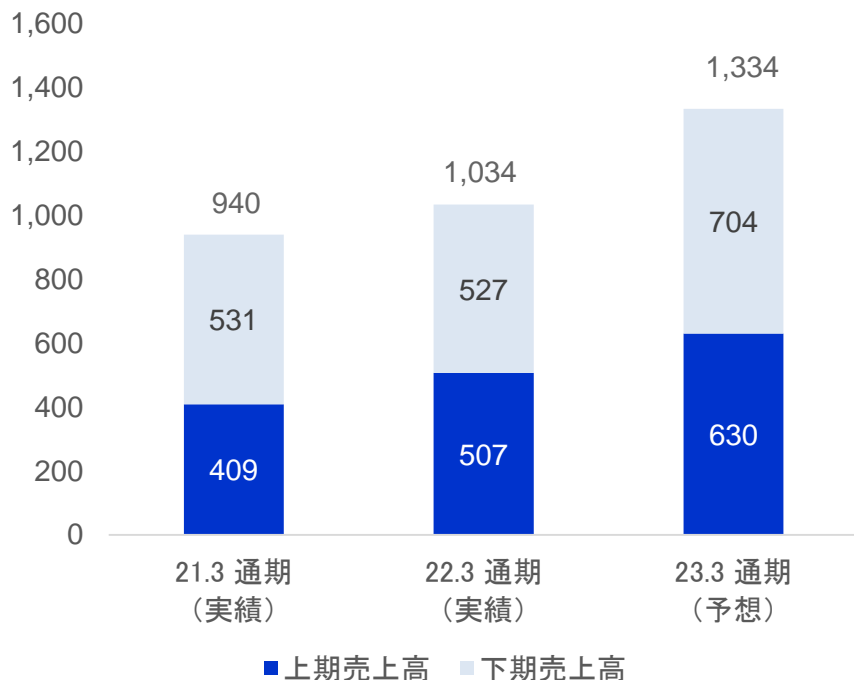
単位: 百万円

年度	21.6(実績)	22.6(実績)	23.6(予想)	設備投資内容(23.6)
設備投資状況	44	49	119	冷間鍛造機の金型等
為替(THB)	3.41円	3.45円	3.70円	

# 米国セグメント(北米地域)

## 売上高

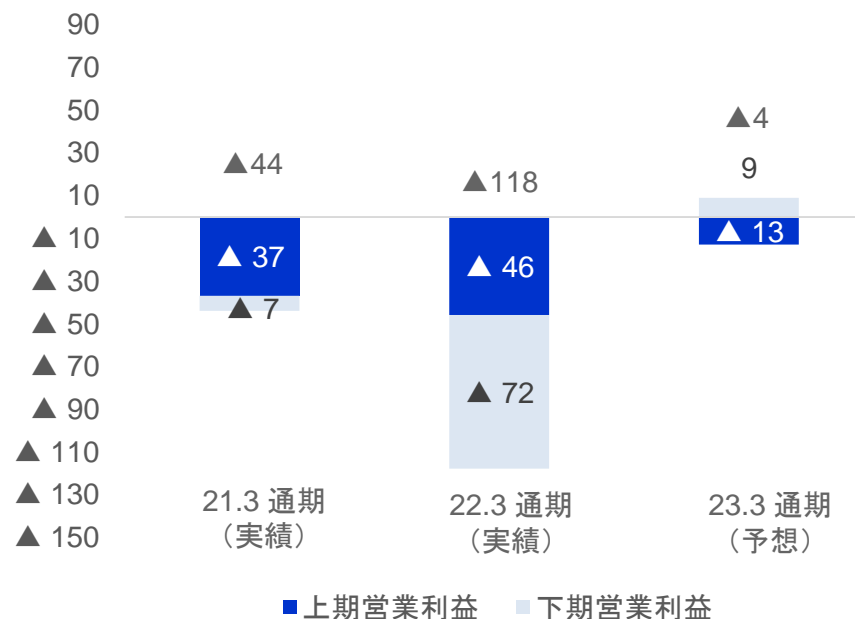
単位: 百万円



※セグメント間取引を含んでおります。

## 営業利益

単位: 百万円



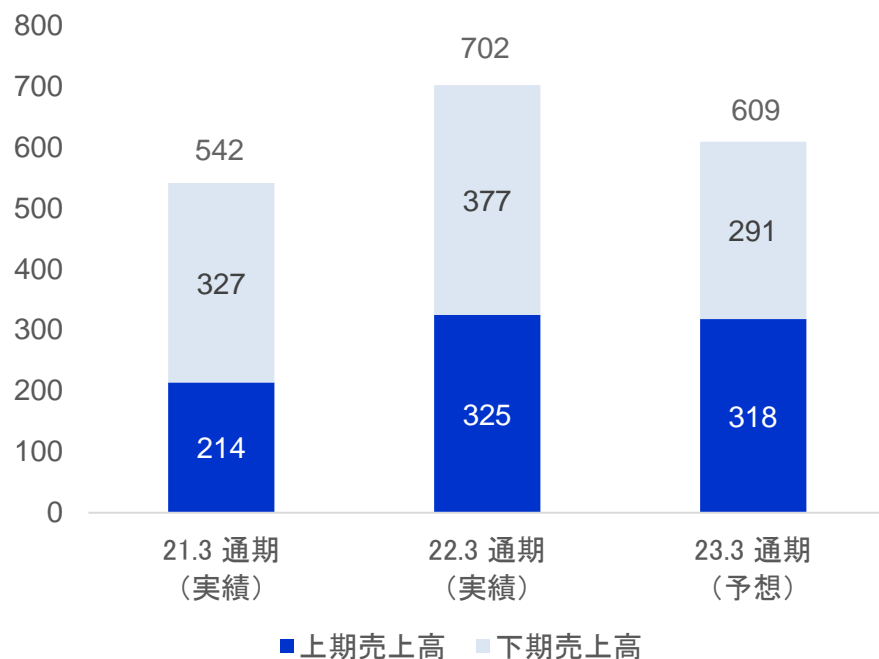
単位: 百万円

年度	21.6(実績)	22.6(実績)	23.6(予想)	設備投資内容(23.6)
設備投資状況	16	10	12	機械設備等
為替(USD)	106.16円	112.85円	125.00円	

## 中国セグメント(アジア地域)

## 売上高

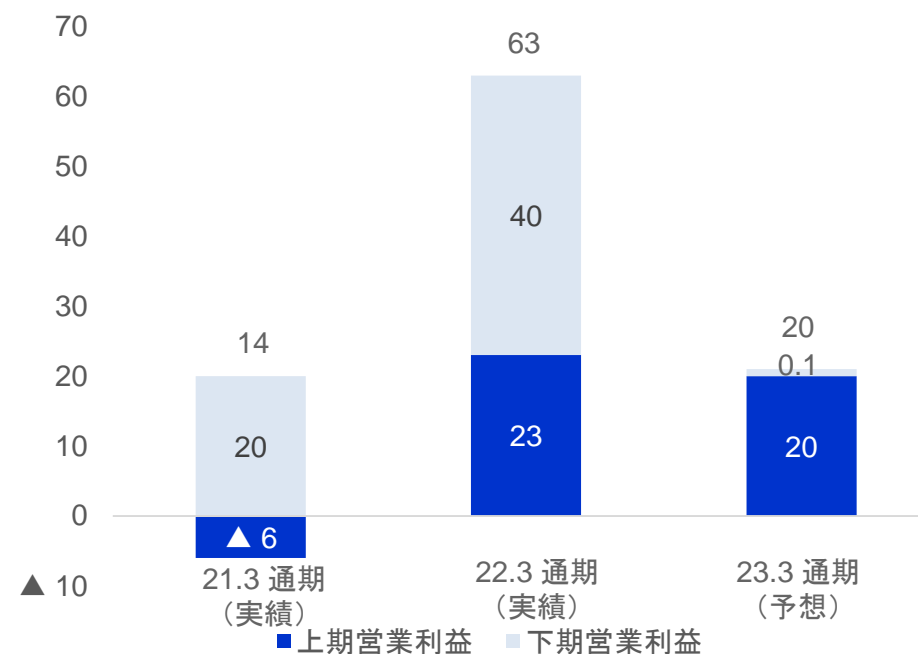
単位:百万円



※セグメント間取引を含んでおります。

## 営業利益

単位:百万円



単位:百万円

年度	21.6(実績)	22.6(実績)	23.6(予想)	設備投資内容(23.6)
設備投資状況	5	13	238	機械設備等
為替(CNY)	15.62円	17.58円	18.90円	

 中期経営計画(ビジョン2021)



## ビジョン2021 骨子

既存事業の構造強化と組織としての体質改善を実現。

### 経営戦略

「既存事業の構造強化と組織としての体質改善」

### 数値目標

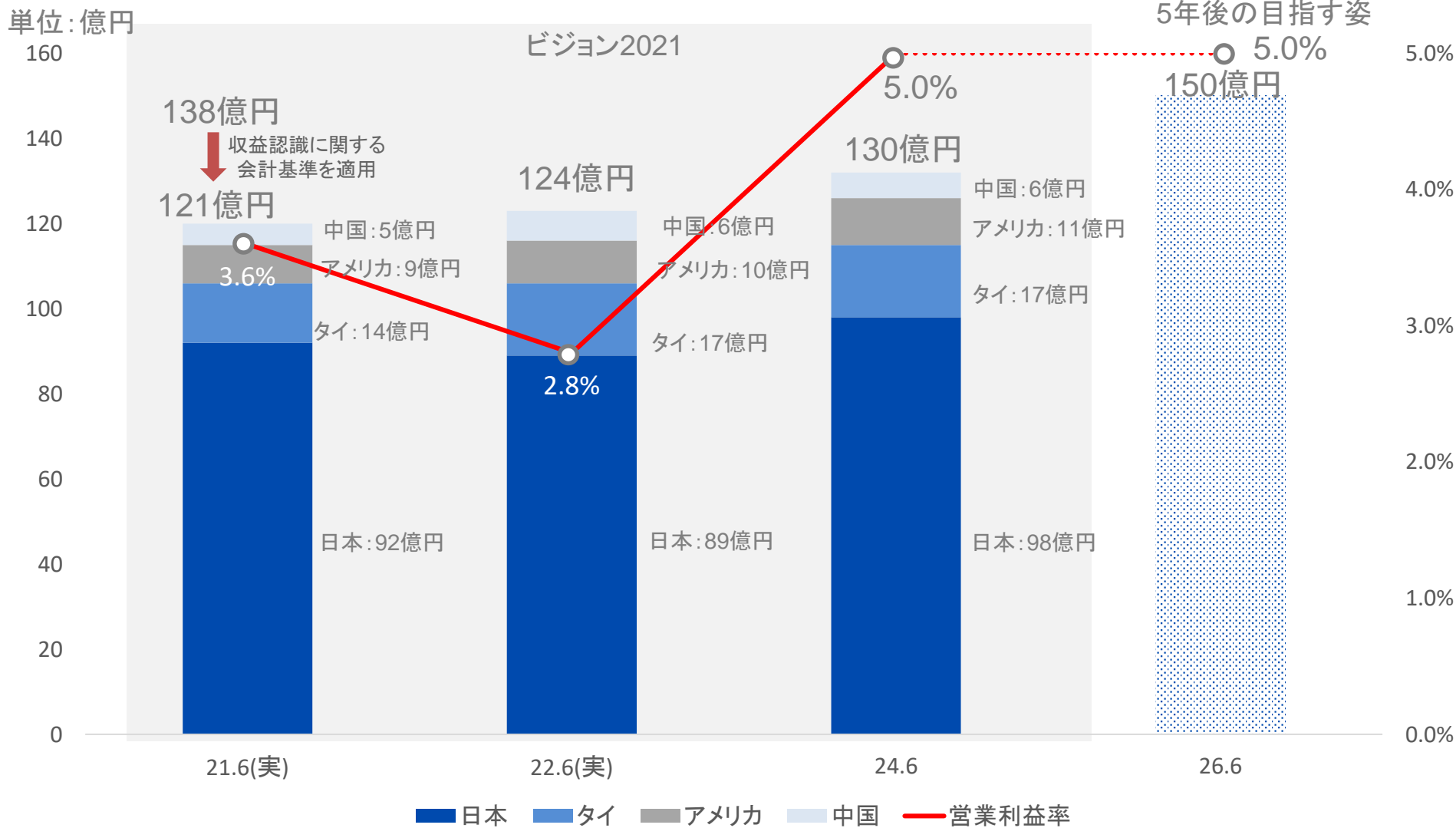
計画3年目で営業利益率5%の達成

### 施策方針

- ①既存事業の構造強化
  - ・事業戦略に紐づいた技術営業方針の策定
- ②体質改善
  - ・付加価値構造の転換と実効性の改善
  - ・社内インフラの整備と人材育成
- ③SDGsに関する取り組み

# 数値目標

安定的に**営業利益率5%以上**を達成する企業体質を構築。



※ビジョン2021より収益認識に関する会計基準によります。  
 ※1CNY=16.5円、1USD=108円、1THB=3.5円にて算出。

# 各実行施策の実施状況と今後の状況

実行施策	2022年6月期の実績	2023年6月期の重点項目
<b>①既存事業の構造強化</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>事業戦略に紐づいた技術営業方針の策定</li> </ul>	○ <ul style="list-style-type: none"> <li>自社開発新製品の展開</li> <li>水素関連事業への参入</li> </ul>	
<b>②体質改善</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>付加価値構造の転換と実効性の改善</li> </ul>	△ <ul style="list-style-type: none"> <li>製造効率の改善に向けた取り組みの開始</li> <li>内製化比率の引き上げ</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>社内インフラの整備と人材育成</li> </ul>	○ <ul style="list-style-type: none"> <li>新システム導入のプロジェクトの立ち上げ</li> <li>新人からマネジメントまでの研修体系の見直し</li> <li>階層別教育制度の構築（自責-自律-自走人間の育成）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2024年に導入完了予定</li> </ul>
<b>③SDGs に関する取り組み</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>社内プロジェクトの立ち上げ</li> </ul>	○ <ul style="list-style-type: none"> <li>春日井市とのコラボ特産品サボテンの植樹（CO2吸収）</li> <li>福利厚生として「海を守る洗剤」を従業員へ提供（油を分解）</li> <li>タブレット端末を活用した会議資料のペーパーレス化（実績14,343枚/年）</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>対カーボンニュートラル</li> </ul>	△ <ul style="list-style-type: none"> <li>社内認識と排出量の把握</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電力消費量の集計・分析</li> </ul>



# 現在実施事項

## ①既存事業の構造強化

難易度  
最高

ファインピッチコネクタ  
0.35mmピッチ



モーターコア

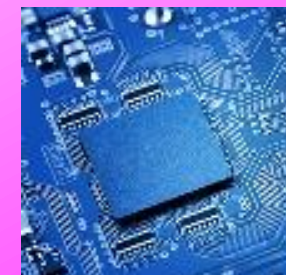


材質：超硬  
サイズ：□350mm Max  
精度：輪郭公差0.0025mm

更なる超精密加工への投資



超ファインピッチコネクタ  
≥0.25mmピッチ



次世代半導体

高

エンジン・クラッチ部品



材質：スチール  
サイズ：□300mm Max  
加工精度：位置精度±0.002mm



半導体

## 現在実施事項

### ①既存事業の構造強化(自社開発製品)

#### ①サンクイックナット

無回転で直進挿入し締付可能。



①サンクイックナット

#### ②オールクイックナッター

締付け・取り外しがワンタッチでできるナット。



②オールクイックナッター



③クイックジョイント

#### ③クイックジョイント

押し込むだけで、締結可能な継ぎ手。

#### 【主な特徴】

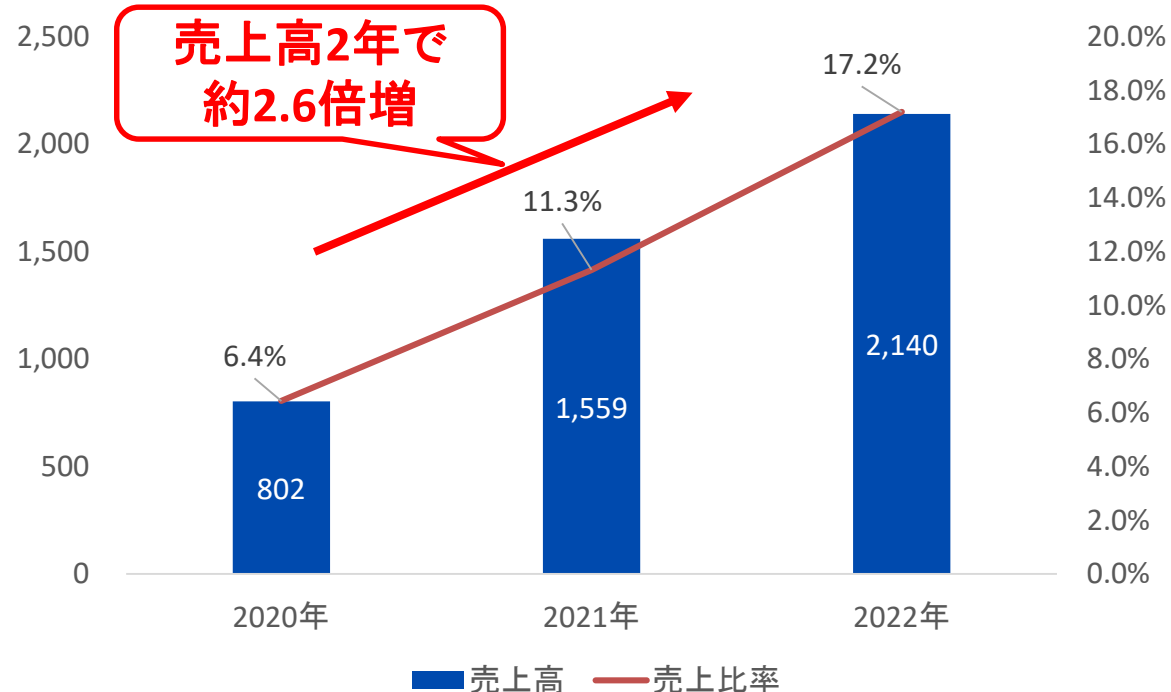
- ・作業の省力化、時間短縮、組付け自由化。
- ・工事全体の原価低減に繋がる。
- ・締め付け困難箇所の仮締めに威力を発揮。

#### 【採用事例】

- ・水洗トイレタンクの固定ナット
- ・自動販売機の開閉ナットなど
- ・トンネル工事など

単位:百万円

#### 自社開発製品 売上高/売上比率 (3年推移)

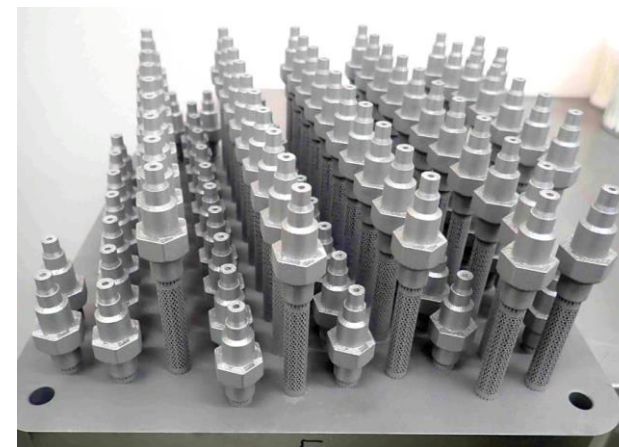


## 現在実施事項

### ①既存事業の構造強化(水素関連事業)

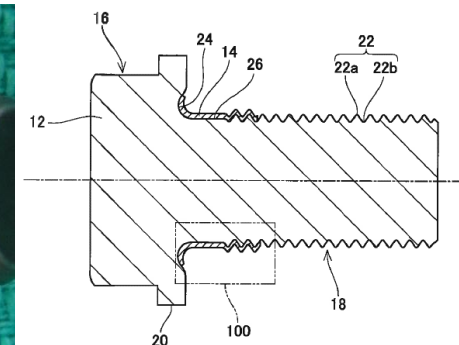
#### FCV用水素配管コネクタの研究開発

- 耐水性脆性の満足させる高強度難切削・難加工材を  
3Dプリンターの使用により量産化の実現



#### 耐水素脆性向上ボルトの研究開発

- 鉄よりも水に反応しやすいアルミを  
電磁パルス圧着させることによる耐水素脆性向上



特許取得済み  
特願2020-083489

実施例：  
強度1300MPa級ボルトの首下へ特殊なアルミ被覆を施し、耐水素脆性向上。

## 現在実施事項

# ②体質改善(考え方・働き方・仕組みの転換による利益率の改善)

## 付加価値構造の転換と実効性の改善

- 製造効率の改善、海外拠点を含めた内製比率引き上げに向けた取組み。
- 品質コスト、物流コスト削減への取組み

### 階層別教育制度の構築

	必須技術・知識	昇進要件となる教育
職位1	~~~~	~~~~
職位2	~~~~	~~~~
職位3	~~~~	~~~~



各従業員の  
目標管理シート

## 社内インフラ整備

- 新システム導入PJの立ち上げと推進(2024年完了予定)

## 人材育成

- 新人からマネジメントまでの研修体系の見直し。
- 階層別教育制度を構築(自責-自律-自走社員の育成)

各従業員のレベルアップ



積極的な学びを促す仕掛けと組織的フィードバックにより、自立社員を育む土壌をつくる

## 現在実施事項

### ③SDGsに関する取組み

- 春日井市とコラボし、特産品のサボテンを植樹 (CO2吸収)
- 福利厚生として「海を守る洗剤」を従業員へ提供 (油を分解)
- タブレット端末を活用した会議資料のペーパーレス化 (実績14,343枚/年)



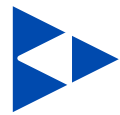
## 現在実施事項

### ③SDGsに関する取組み(カーボンニュートラル)

目標:2050年カーボンニュートラル達成  
2030年までに2013年比で50%削減(SCOPE1、2)

- 電力消費量を集計・分析し、電力量を削減することで、CO2排出削減に繋げる
  - ・照明のLED化
  - ・利用頻度の低い自動販売機の撤去
  - ・コンプレッサーの空冷化
  - ・設備集約による高効率設備への置き換え
  - ・非効率な空調設備室、エリアの抑制→高効率空調へ置き換え
  - ・生産設備の生産調整、夜間/休日時の基電源OFF、エアリーク改善
- 社内の緑化活動により、CO2吸収を促進
  - ・サボテンの植樹
- 新製品開発による脱炭素化への貢献
  - ・水素関連事業の参入





## 参考資料

# 参考資料①: 連結損益計算書

単位: 百万円

項目	2018年6月期		2019年6月期		2020年6月期		2021年6月期		2022年6月期	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期
売上高	7,092	14,174	7,319	14,567	6,956	12,468	5,806	13,783	6,126	12,448
売上原価	5,827	11,638	5,929	11,924	5,867	10,636	4,940	11,561	4,927	10,209
商・製品仕入高	634	1,168	595	1,212	619	1,155	426	909	378	1,047
材料費	2,282	4,600	2,379	4,741	2,317	4,055	1,941	4,988	1,649	3,304
外注加工費	1,119	2,228	1,104	2,220	1,080	1,900	875	2,001	984	1,938
労務費	1,026	2,077	1,076	2,206	993	1,910	904	1,986	1,064	2,158
製造経費	763	1,564	773	1,542	856	1,613	792	1,676	849	1,760
売上総利益	1,265	2,535	1,389	2,643	1,089	1,832	865	2,222	1,199	2,238
販売費及び一般管理費	947	1,986	1,054	2,058	957	1,816	892	1,790	955	1,884
人件費	425	882	457	914	431	784	367	759	410	820
経費	522	1,104	596	1,143	525	1,031	525	1,031	544	1,064
営業利益	317	548	335	585	131	16	▲27	431	244	354
経常利益	339	614	375	668	138	108	67	618	298	536
当期純利益	520	714	269	472	112	▲184	51	415	228	395



## 参考資料②: 連結貸借対照表

単位: 百万円

項目	2018年6月期		2019年6月期		2020年6月期		2021年6月期		2022年6月期	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期
<b>流動資産</b>	<b>10,216</b>	<b>9,804</b>	<b>10,279</b>	<b>9,881</b>	<b>9,305</b>	<b>8,344</b>	<b>9,402</b>	<b>10,378</b>	<b>9,738</b>	<b>10,027</b>
現金及び預金+有価証券	4,599	4,136	4,372	3,965	3,494	3,519	3,865	4,315	3,897	4,092
売上債権	3,084	3,067	3,143	3,161	3,037	2,172	3,028	3,444	2,957	2,858
たな卸資産	2,202	2,230	2,472	2,569	2,534	2,322	2,244	2,414	2,652	2,783
その他	333	247	221	184	239	329	263	203	231	293
<b>固定資産</b>	<b>5,746</b>	<b>5,680</b>	<b>5,577</b>	<b>5,654</b>	<b>6,250</b>	<b>6,172</b>	<b>6,831</b>	<b>6,631</b>	<b>6,346</b>	<b>6,383</b>
有形固定資産	4,926	4,912	4,843	5,003	5,726	5,658	6,176	5,941	5,694	5,744
無形固定資産	231	208	157	148	134	128	257	226	197	180
投資その他の資産	587	606	576	502	389	385	398	462	455	458
<b>資産合計</b>	<b>15,962</b>	<b>15,484</b>	<b>15,787</b>	<b>15,535</b>	<b>15,556</b>	<b>14,517</b>	<b>16,233</b>	<b>17,009</b>	<b>16,085</b>	<b>16,411</b>
<b>負債</b>	<b>7,891</b>	<b>7,365</b>	<b>7,413</b>	<b>7,067</b>	<b>7,094</b>	<b>6,499</b>	<b>8,181</b>	<b>8,378</b>	<b>7,479</b>	<b>7,343</b>
流動負債	3,945	3,777	3,816	3,728	3,370	2,770	3,926	4,689	4,302	4,778
固定負債	3,946	3,511	3,597	3,339	3,724	3,728	4,254	3,689	3,177	2,565
<b>純資産</b>	<b>8,070</b>	<b>8,119</b>	<b>8,373</b>	<b>8,468</b>	<b>8,461</b>	<b>8,017</b>	<b>8,052</b>	<b>8,630</b>	<b>8,606</b>	<b>9,067</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>15,962</b>	<b>15,484</b>	<b>15,787</b>	<b>15,535</b>	<b>15,556</b>	<b>14,517</b>	<b>16,233</b>	<b>17,009</b>	<b>16,085</b>	<b>16,411</b>
<b>自己資本比率</b>	<b>50.6%</b>	<b>52.4%</b>	<b>53.0%</b>	<b>54.5%</b>	<b>54.4%</b>	<b>55.2%</b>	<b>49.6%</b>	<b>50.7%</b>	<b>53.5%</b>	<b>55.3%</b>

## 参考資料③: 連結キャッシュ・フロー計算書

単位: 百万円

項目	2018年6月期		2019年6月期		2020年6月期		2021年6月期		2022年6月期	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期
営業活動による キャッシュ・フロー	447	907	424	798	▲69	450	717	1,455	404	841
投資活動による キャッシュ・フロー	485	215	▲186	▲498	▲729	▲1,365	▲914	▲991	▲106	▲365
財務活動による キャッシュ・フロー	▲156	▲789	▲27	▲446	340	527	262	▲61	▲624	▲798
現金及び現金同等物に 係る換算差額	35	28	25	22	▲13	▲59	▲0.4	84	▲62	106
<b>現金及び現金同等物の 増減額</b>	<b>812</b>	<b>362</b>	<b>234</b>	<b>▲123</b>	<b>▲471</b>	<b>▲446</b>	<b>65</b>	<b>487</b>	<b>▲388</b>	<b>▲216</b>
現金及び現金同等物の 期首残高	3,727	3,727	4,089	4,089	3,965	3,965	3,519	3,519	4,006	4,006
<b>現金及び現金同等物の 期末残高</b>	<b>4,539</b>	<b>4,089</b>	<b>4,324</b>	<b>3,965</b>	<b>3,494</b>	<b>3,519</b>	<b>3,584</b>	<b>4,006</b>	<b>3,618</b>	<b>3,790</b>

## 参考資料④: セグメント別売上高/営業利益

単位: 百万円

項目	2018年6月期		2019年6月期		2020年6月期		2021年6月期		2022年6月期		
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	
日本	売上高	5,895	11,779	6,109	12,120	5,642	10,071	5,301	12,195	5,162	10,224
	営業利益	190	319	207	356	94	10	65	396	184	232
米国	売上高	654	1,295	668	1,297	646	1,170	409	940	507	1,034
	営業利益	34	66	39	46	22	▲20	▲37	▲44	▲46	▲118
タイ	売上高	1,014	2,093	1,122	2,300	1,040	1,957	549	1,570	976	2,099
	営業利益	71	136	79	167	34	39	▲40	57	82	175
中国	売上高	225	441	233	463	185	345	214	542	325	702
	営業利益	9	9	0	0	▲12	▲29	▲6	14	23	63

※セグメント間取引を含んでおります。

## 参考資料⑤:用途品目別売上高

単位:百万円

項目	2018年6月期		2019年6月期		2020年6月期		2021年6月期		2022年6月期	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期
シート用部品	3,025	6,076	3,189	6,234	2,929	5,031	2,178	4,958	2,188	4,541
ウインドウレギュレーター用部品	691	1,382	726	1,432	666	1,211	586	1,889	557	1,085
ロック用部品	362	731	369	739	362	607	240	528	219	432
エンジン用部品	1,082	2,201	1,096	2,210	1,046	1,949	1,004	2,148	961	1,829
足回り用部品	834	1,620	814	1,587	750	1,309	588	1,200	437	853
その他自動車用部品	713	1,443	747	1,512	839	1,555	674	1,498	790	1,565
非自動車	382	717	376	850	361	802	534	1,559	971	2,140



## 注意事項

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。

本資料の情報によって生じた障害や損害については、弊社は一切責任を負いません。

本資料中の計画数字ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき弊社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています、そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。

### 本資料に関するお問い合わせ先

株式会社三ツ知 総務部

TEL:0568-35-6350